

校長つうしん No.20



2017.6.15
鈴木 恵一



箭号からかぞえて1か月ぶりの「校長つうしん」です。ご無沙汰しておりました。

大通高校のミツバチたちが活発に飛び回って花粉を集める時季を迎えました！

1年次のあなたは学校生活には慣れましたか？定期考査も終わり、ひと段落したところでしょうか。2年次は今月下旬に宿泊研修がありますね。安全で快適な旅であると同時に貴重なまなびの機会となることを願っています。3・4年次は進路を決定する人も多数いることでしょう。前期をもって卒業する人もいます。



それぞれの年次で目標としていることに、みんなで同じ方向を向いて取り組むことがあります。一方では、あ



なた自身が個人的に掲げている目標もあるでしょう。それぞれの目標を実現するためにどうしたらよいのか・・・

定期考査もひと段落し、答案が返却されたときがひとつの転換点です。得点を確認し、自分の成績(評価・評定)がどうなるのかなど気になるころですが、学習で大切なことは、正解を得られなかった箇所を自分の弱点としてとらえて、そこをどう修正するかです。今後の健闘を期待しています！今号では、そんなことも含めてみなさんと一緒に考える話題を提供します。

スポーツから人生を学ぶ

全道定通体連、高文連の各種大会の時期を迎えました。選手諸君が日頃の練習成果を発揮できるよう、みんなで応援しましょう！

例年、全国大会に出場する部が多だけに、期待も膨らみますが、勝敗とは別なことについても考えてほしいと思います。

3月のプレゼンテーション大会で、私の拙い柔道経験にもとづいたプチプレゼンをしました。還暦(60歳)の足音がひたひたと聞こえはじめた身で



す。果たしてどのレベルで披露できるのかちょっと不安でしたが、若い頃に体に叩き込んだことは現役を退いて20年ぶりに再現しても、基本的なところは案外忘れないものだなあと改めて思いました。

もちろん、体育のJ先生みたいにあんな大きな体の人とガチンコ勝負していたら、私の体はバラバラにされていたに違いありません……優しいJ先生に感謝です。



さほど体が大きくない私です。学生の頃、大きくて重い体の人と互角で戦うための技を極めたくて1日に500本の打ち込みをしていました。約300日くり返せば15万本です。その他の技も含めると、年間で40万本近くはこなしていたのだと思います。国内外のトップアスリート達は、それ以上に自分を追い込んでいるのでしょうか。これは、他の競技にもいえることで、バットやラケットの素振り、シュート、スロ

ーイング、サーブ、レシーブ、スパイク、ジャンプ、ランニング……すべて反復練習で自分の型をつくり強い体幹をつくりあげていきます。その過程では心身共につらくて、弱気にもなります。逃げ出したくなることだってあります。サボったりもします。そこを乗り越えたとき、はじめて、心も鍛えられ磨かれていくのでしょうか。私にも心の中にたくさんの弱点、弱気、弱音が渦巻いています。「言うは易し、行は難し」。自分で言っておきながら耳の痛い話だなあと思うのです。

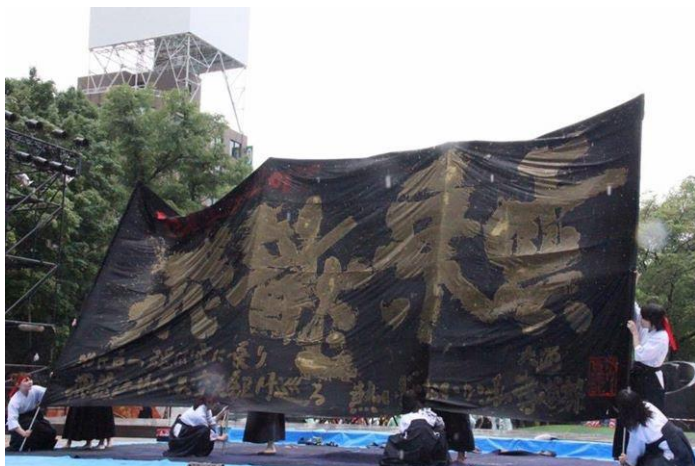
練習成果は、いろいろな大会で試すこととなります。当然、勝負事ですから「勝ちたい」「勝つぞ！」という思いで臨むのですが、スポーツには勝敗とは別の次元でとても大切な精神が宿っているのです。私なんぞ、オッサンになってからようやく気付いたこともあります。

つまらないけど、きついけど、コツコツと地道に積み上げていくこと。心がくじけそうになるけど、小さな目標を少しずつ達成し、大きな目標に向かっていくこと。そこで様々な気付きが得られます。山を登る過程では、うしろを振り返るたびにに見える景色が違います。そしてどんなに小さな山でも頂上に立ったとき、充実感や爽快感を味わい、ときには反省することだってあるはずですよ。

これはスポーツに限った話ではなく、勉強でも芸術でも趣味でも共通していることだと思うのです。突き詰めれば、どんな取り組みもすべて“人生”そのものだといえます。賢明なあなたのことだから、イメージを膨らませ、「自分の人生において地道に取り組むべきことは何か」を考えることができるはずですよ。

大人から理屈でいろんな話を聞かされても理解できないことはたくさんあります。時には反抗心で「理解したくない」と思ったり、でも、大人はみんな口を揃えて、あれが大事だ、これも大事だという話をしつこくするわけです。いろんな経験をして、失敗し、後悔し、心の中で葛藤をくり返し、そして小さな成功を積み重ねて、ようやく理解できることがあります。経験は力となり宝となります。失敗を恐れず、いろんなことにチャレンジしてください！

書道部 YOSAKOI パフォーマンス



6月8日(土)、あいにくの雨のなか、YOSAKOI
ソーラン祭りメイン会場で大通高校書道部の
パフォーマンスが決行されました。実行委員会
より出演依頼を受け、いつもどおり、部員全員
がひとつになって、熱い思いを筆にのせ、ステ
ージ上でその役割を立派につとめあげました。

ひりゅうじょううん 飛龍乗雲



わ た たましい くも の ひりゅう ごと てんくう か めぐ
沸き立つ魂は雲に乗り 飛龍の如く天空を駆け巡る